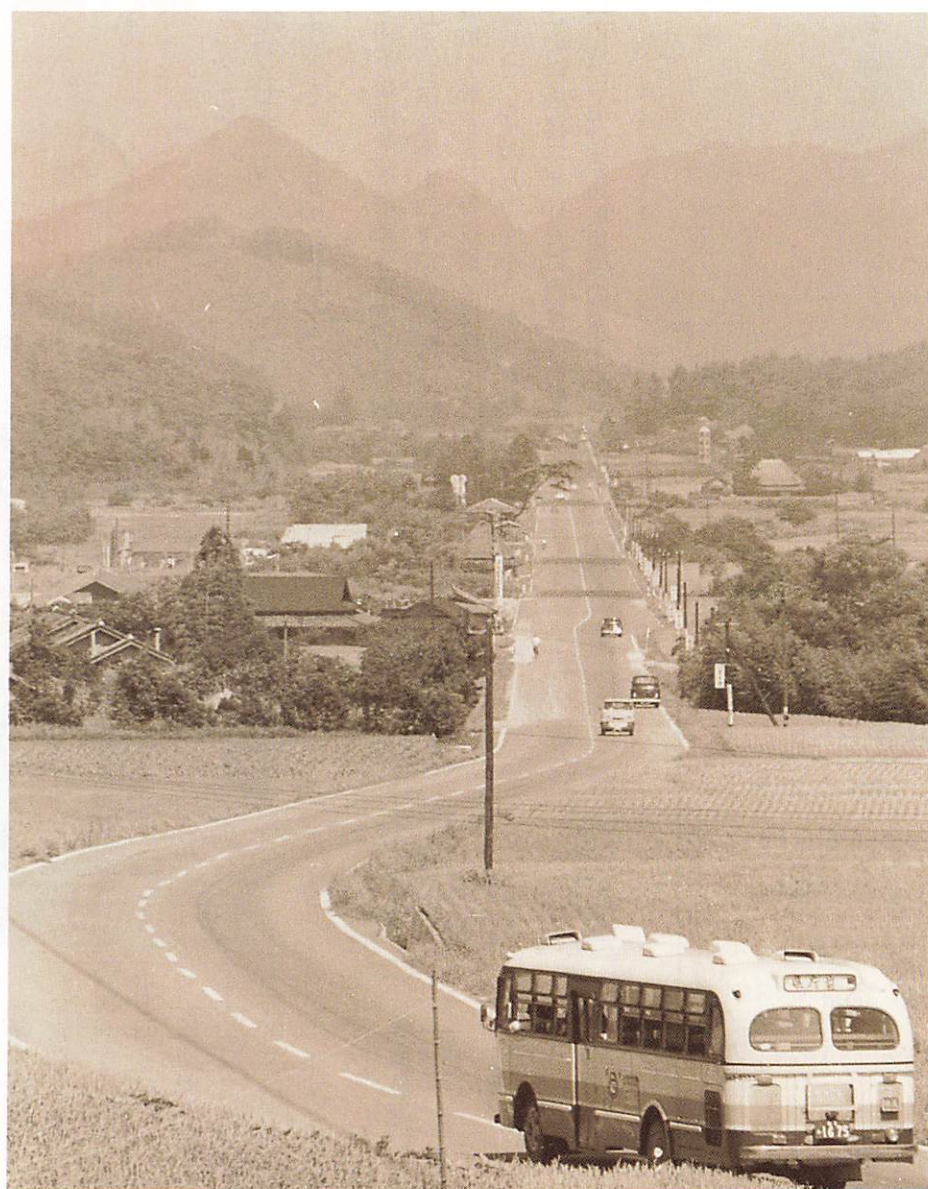




CONTENTS 主な内容

- 2P 第五次山口市総合計画
後期基本計画を策定
- 6P 山口市学校施設整備基本計画
- 8P 1市4町共同企画
「わがまちおすすめ！スポット！」



(右) 毎日多くの車が行き交う現在の風景。勝坂トンネル付近から大内方面を望む

懐かしの風景 5
「昭和30年代の小鯖地区（国道262号線）」
のどかな風景の中に、まっすぐ続く道……。『ここはどこだろう？』市内を見渡してみても、山の形でこの場所が判明しました。この道は、歴史の道「萩往還」に沿い、山口市と防府市とを結ぶ道として、今も昔も多くの人が行き交っています。昭和38年、山口国体開催に併せて、現在のような4車線道路となりました。





第五次山口市総合計画 後期基本計画を策定

生命が豊かに育つ、21世紀のモデル都市
「西の京やまぐち」を目指して

市では、平成21年度までを計画期間とする後期基本計画を策定しました。この計画は、平成12年3月に策定した「第五次山口市総合計画」について、前期基本計画（計画期間 平成12～16年度）の成果・課題や新たな環境変化を踏まえ、今後5年間のまちづくりの方向性を示すための指針として策定したものです。なお、この計画は本年10月に誕生する新市の総合計画の策定にあたって、現山口市域における施策展開の基本となる役割を担います。

第五次山口市総合計画とは

「総合計画」とは、本市の将来を長期的に見通し、本市の目指す目標と、それを実現するための基本方向を定めるもので、市民と行政が一体となって、まちづくりを総合的・計画的に進めるための指針となるものです。現在の「第五次山口市総合計画」は、平成12年3月に策定したもので、これによりこれまでまちづくりを進めてきました。

この第五次総合計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」で

●計画のイメージ図

◆21世紀の山口市を展望した大局的なまちづくりの理念
いのち
生命が豊かに育つ、21世紀のモデル都市「西の京やまぐち」

推進

第五次山口市総合計画

基本構想 (目標年次：平成22年)

- 基本目標** 新しい自分と出会い、自分らしい生き方を実現できるまち
- 都市像** 自然と都市が共存し、文化に彩られた21世紀の中核都市
- まちづくり戦略** 「交流」「個性」「創造」「環境」「参画」
- 施策大綱** 「笑顔のあるひと」「魅力のあるまち」「活力のある産業」

基本計画

前期基本計画

平成12～16年度

後期基本計画

平成17～21年度

実施計画

構成されています。

「基本構想」は、本市の目指す目標とそれを実現するための施策の基本方向を明らかにしたもので、目標年次は平成22年（2010年）です。

その中で、本市が築いていく都市像を「自然と都市が共存し、文化に彩られた21世紀の中核都市」とし、まちづくりの指針となる「まちづくり戦略」「施策大綱」に基づいて、本市の目指す基本目標である「新しい自分と出会い、自分らしい生き方を実現できるまち」の実現を目指すこととしています。

「基本計画」は、基本構想で定めた施策の基本方向に沿って目標を実現するために必要な基本的施策を明らかにしたもので、これまでに「前期基本計画」に取り組んできました。今回策定した「後期基本計画」は、基本構想の計画期間の後半部分を担う計画で、計画期間は平成17～21年度です。

「実施計画」は、基本計画に掲げた諸施策を年度ごとに具体化し、行財政運営の中でどのように実施していくかを明らかにしたものです。

前期基本計画の主な成果



山口きらら博山口市館
出展
(平成13年7月)



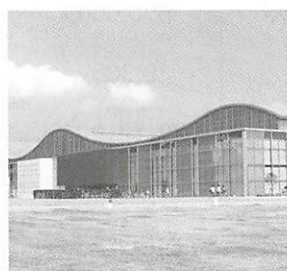
コミュニティバス実証
運行開始
(平成13年10月)



ほっとさろん中市「ま
ちのえき」オープン
(平成15年4月)



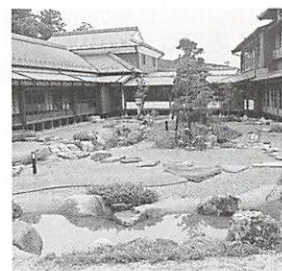
吉敷公民館・出張所移
転新築(平成15年7月)



山口情報芸術センター
オープン
(平成15年11月)



山口市在宅緩和ケア推
進事業開始
(平成16年4月)



山口市菜香亭オープン
(平成16年10月)



福祉総合相談窓口開設
(平成16年10月)

後期基本計画の構成

●まちづくり戦略

総合計画が目指す目標を早期に実現するため、5つの戦略(交流戦略、個性戦略、創造戦略、環境戦略、参画戦略)を掲げ、戦略ごとに設定した合計12のプロジェクトについて、重点的にまちづくりを進めていきます。

●まちづくりの施策

総合計画の施策の3つの柱である「笑顔のあるひと」「魅力のあるまち」「活力のある産業」に基づき、諸施策を体系化し、具体的に展開していきます。

・笑顔のあるひと

誰もが自分らしく健やかに暮らし、自発的に活躍する笑顔のある人づくりを目指します。

・魅力のあるまちづくり

自然と都市が共存し、ゆとりある居住空間の中で、人・物・情報等の交流が進む魅力のあるまちづくりを目指します。

・活力のある産業

本市の活性化に貢献し、市民が豊かでゆとりのある生活を送ることができるよう、活力のある産業づくりを目指します。

●まちづくりの指標(詳細は4ページ)

後期基本計画から新たに掲載するもので、後期基本計画に基づいた5年間の取り組みによる本市のまちイメージを、市民のみなさんにもわかりやすくお伝えするため、成果を客観的に数値で表すことのできる指標を掲げるとともに、目標とする数値を定めます。

●地域の振興方向

より住みよく、活気ある地域づくりを進めていくため、自然環境や歴史的背景によって形づくられている地域の特性に合わせて、市域を4つの地域(北東部地域、中央部地域、鴻南地域、南部地域)に分け、それぞれの地域のまちづくりの基本的な方向性を示します。

●計画推進の方策

総合計画の目標の実現に向けて、次の5つの柱立てのもとに諸施策の総合的な推進を図っていきます。

- 1 総合文化行政の推進
- 2 市民参画の推進
- 3 行財政の効率化・財政基盤の確立
- 4 広域行政の推進
- 5 国・県等との連携

まちづくりの指標

本計画における施策体系の3つの柱である「笑顔のあるひと」「魅力のあるまち」「活力のある産業」について、これからのまちづくりの方向性を示す12項目のキーワードを設定し、それぞれの指標を選定しました（特に記述のある場合を除き、現況数値は平成16年度、目標数値は平成21年度における数値とします）。

1 笑顔のあるひと

まちづくりの方向性を示すキーワード	数値目標を設定する項目	現況数値	目標数値
①誰もが楽しく学ぶまち	市立図書館における市民1人あたりの年間貸出数	7冊	8冊
②市民主役で地域づくりに取り組むまち	ボランティア活動やNPO活動に参加している人の割合	24.0パーセント	29パーセント
③暮らしに文化が薫るまち	山口市文化振興財団が主催する文化事業の年間入場者数	540,474人 (平成16年)	670,000人
④いきいきと健康に暮らすまち	介護予防教室の年間受講者数	2,313人 (平成15年度)	9,300人
⑤安心して子育てができるまち	(※1) 保育園普及率	18.6パーセント (平成16年4月1日)	20パーセント (平成22年4月1日)

(※1) 小学校入学前の子どもの人数に対する認可保育園の定員の割合

2 魅力のあるまち

まちづくりの方向性を示すキーワード	数値目標を設定する項目	現況数値	目標数値
①街なかがにぎわう活気のあるまち	中心商店街における休日の通行者数	32,987人	35,000人
②自然に優しい市民が暮らすまち	(※2) リサイクル率	18.0パーセント	21.7パーセント
③快適な暮らしのあるまち	自宅のトイレが水洗化されている人の割合	70.8パーセント	86.6パーセント
④まさかに備えるコミュニティのまち	自主防災活動を行っている自治会の割合	9.6パーセント	60パーセント

(※2) 家族や事務所から出されるごみのうち、リサイクルされるものの割合

3 活力のある産業

まちづくりの方向性を示すキーワード	数値目標を設定する項目	現況数値	目標数値
①活力のある農業に挑むまち	(※3) 認定農業者数	85経営体 (平成13年)	100経営体 (平成23年)
②活力ある民の力がみなぎるまち	市内にある事業所数	6,581事業所 (平成15年)	6,900事業所 (平成21年)
③もてなしの心溢れる交流のまち	湯田温泉の年間宿泊客数	583,800人 (平成15年)	757,500人 (平成21年)

(※3) 山口市の農業を担う者として市が認めた農業経営者

なお、今回掲載した後期基本計画の内容は、閲覧・購入いただくことができます。どうぞご利用ください。

◇ 閲覧場所・方法

- ・市役所1階市政情報コーナー
- ・各出張所、大殿・白石・湯田の各公民館
- ・市ホームページ
(<http://www.city.yamaguchi.yamaguchi.jp>)

◇ 販売

市企画経営課（市役所2階）にて、720円で販売しています。

パブリックコメントの結果公表

後期基本計画の策定にあたり、昨年12月27日から本年1月27日までの間、その素案をお示しし、市民のみなさんからご意見を募ったところ、8人の方から23件のご提出をいただきました。検討の結果、そのうち1件を計画に反映させていただきました。

その内容は、市政情報コーナー（市役所1階）に資料を備え付けるとともに市ホームページにも掲載しております。どうぞご覧ください。

子育ての強い味方！あなたの近くの



さん (母子保健推進員)

4月5日、市保健センターにおいて、平成17・18年度市母子保健推進員（通称 母推さん）の委嘱状交付式が行われました。今回委嘱を受けたのは、新任20人を含む91人の方々です。妊娠や育児に関する心配ごとなどについて、あなたの近くにお住まいの「母推さん」へ、どうぞお気軽にご相談ください。

■問い合わせ 市保健センター (☎921-2666)

市南保健センター (☎083-972-9850)



「母推さん」って？

市が委嘱をした、母子保健に熱意・関心を持つ方々のことです。市保健センターや県健康福祉センターが行ういろいろな母子保健事業が、すべ



イベント時等に楽しい遊びも提供します

ての対象者に行き渡るように、パイプ役として活動しています。右表のとおり、各地区に複数人母推さんがいますので、相談されたい場合は、市保健センターまたは市南保健センターまでお問い合わせください。

【母推さんの役割】

- ①地域や家庭での育児や健康づくりについて、親や子どもたちの良き聞き役・相談役となる
- ②母子保健に関する事業や制度の説明
- ③妊婦や子どもへの健診のすすめ
- ④市保健センター保健師の指導のもとに、家庭訪問
- ⑤育児相談、1歳6カ月児・3歳児健康診査のお手伝い

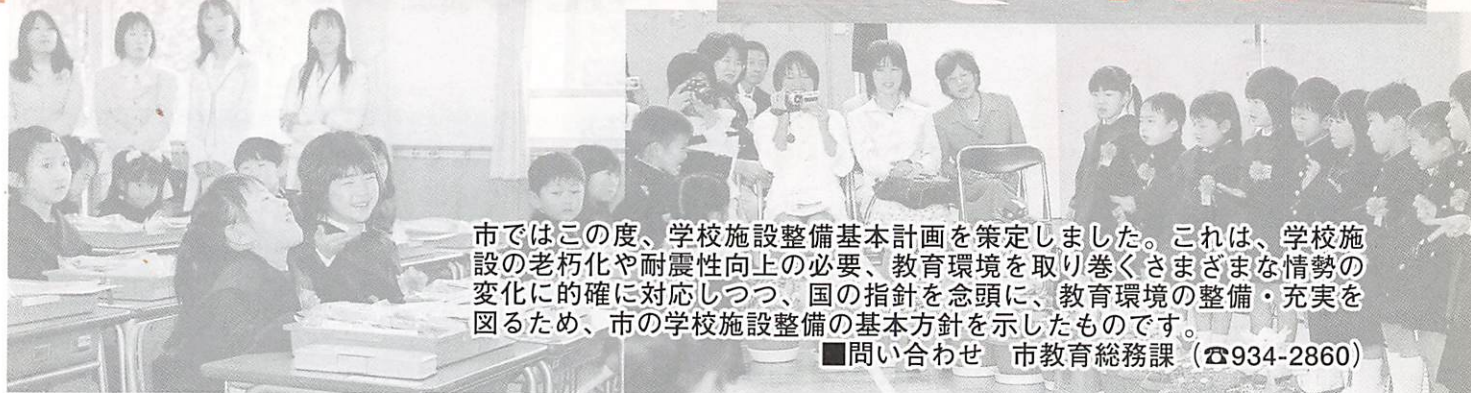
※その他、自主的に地域で育児学級などを開催したり、定期的に研修会を開催したりしています。



地区	氏 名				町内名		地区	氏 名				町内名			
仁保	石大	原谷	百代	代子	両井	開田	平川	亦黒	野川	美八	和千	子子	河上	台西	内井
	梶山	本根	加圭	子子		深高		河	名藤	川尾	川房	子子	子子	馬中	西平
小鯖	鰐青	石木	敦公	子子	中管	47810	大蔵	宮成	眞正	澄恵	子子	子子	勝勝	矢井	井井
	田熊	良美	世代	津子		矢内		千千	石篠	崎原	信正	子子	子子	上今	矢矢
大内	宮川	原久	延恵	子子	中管	上下	陶	古阿	川部	世津	子子	子子	丸上	尾西	北地
	内山	田本	昭智	子子		御氷		小京都	城鹿	嶋行	初美	江恵	子子	子子	西東
宮野	宇大	佐井	川昌	子代	中江	恋桜	鑄銭司	兼石	川上	富え	里緑	子子	小天	神宿	辻東
	古阿	谷川	廣幸	子子		沖河		桜	村赤	木上	川上	恵子	子子	四今	山下
大殿	浅西	原永	淳敏	子子	上古	金古	名田島	廣嶋	嶋井	和ひ	恵子	子子	向島	南山	下上
	椎竹	木内	雅瑛	子子		木中		後河	秋穂二島	山伊	本藤	順勝	子代	子子	二岩
白石	和藤	田井	由鶴	美子	東東	糸糸	嘉川	富小	田川	恵和	子子	子子	宮赤	原坂	津地
	松藤	川本	千幸	枝乃		西今		白太	松大	村本	桂洋	子子	子子	中赤	今橋
湯田	益熊	本谷	富美	枝香	東東	朝朝	佐山	原小	田本	隆利	子子	子子	東幸	原今	津地
	岡大	田村	英桂	子子		朝倉		中本	藤矢	井儀	妙純	子子	子子	深下	橋溝
吉敷	柳伊	部藤	慶恵	子子	大赤	橋	佐山	梅井	本上	富房	子子	子子	鳩小	川良	岡路
	藤本	美幸	幸節	子子		木佐		佐中	原田	田中	淑初	子子	江子	須由	渚
	岡藤	井城	彰康	子子	京上	面団		林林							
	林小	崎本	清茂	子子		稲	葉								

ゆとりとうるおいのある教育環境整備のために

山口市学校施設整備基本計画



市ではこの度、学校施設整備基本計画を策定しました。これは、学校施設の老朽化や耐震性向上の必要、教育環境を取り巻くさまざまな情勢の変化に的確に対応しつつ、国の指針を念頭に、教育環境の整備・充実を図るため、市の学校施設整備の基本方針を示したものです。

■問い合わせ 市教育総務課（☎934-2860）

学校施設整備の現状と課題

・学校施設の老朽化と耐震性

学校施設のうち、非木造施設（鉄筋コンクリート造、鉄骨造）は、築後20～29年を経過し、大規模な改造工事が必要なものが約18パーセント、築後30年を経過し、改築の必要なものが約22パーセントと、全体の約4割を占めます。

また、平成15・16年度に行った校舎及び屋内運動場（耐震診断の対象となる、昭和56年以前に建築された建物）の耐震診断の結果、ほとんどの建物が補強もしくは改築の必要があると診断され、学校施設の耐震改修については、早急に取り組むべき状況にあります。

・教育を取り巻く環境の変化

児童・生徒数の増加により、教室不足が予想される学校もあります。また、35人学級や少人数による授業、英語指導等の導入など、今後一層多様化する学習指導形態に沿った環境の整備が新たな課題となっています。

市では、このような諸状況を踏まえ、この度、山口市学校施設整備基本計画を策定しました。

施設整備の目標年次

本計画の目標年次は、平成31年

度までとします。

本計画は、10月1日の県央部1市4町合併による新市発足後は、新市での学校施設整備計画策定において、現山口市域の学校施設整備の基本となります。

学校施設の整備方針

市を取り巻く非常に厳しい財政状況を踏まえ、これまでの建て替えを基本とした学校施設整備から、今後は左記の「学校施設整備の基本目標」達成に向け、既存施設を可能な限り活用し、安全かつ良質な教育環境の整備を進めていきます。

学校施設整備の基本目標

- 児童数推計に従った適切な施設整備
- 高機能かつ多機能で、変化に対応し得る弾力的な施設環境の整備
- 健康的かつ安全で豊かな人間性を育む施設環境の確保
- 地域の生涯学習やまちづくりの核としての施設の整備
- 防犯に十分配慮された施設整備
- バリアフリー化に十分配慮された施設整備

施設の種類の整備方針

■校舎整備

建築年度が古く、耐震診断による指標も低い老朽化した校舎は、建て替えを進めていきます。耐震

診断の結果、耐震性能が比較的良好な校舎は、2次診断、耐震評価等を実施し、耐震補強を施します。

■屋内運動場整備

昭和30～40年代前半にかけて建設した鉄骨造りの屋内運動場は、現行の基準面積に比べて狭い上、老朽化が進んでいます。また、地域開放の面からも狭小であるため、基本的に建て替えを進めていきます。

■プール整備

コンクリートや塗装の劣化の補修については、既存施設の構造等を生かした整備を進めていきます。

■給食室整備

食中毒に対する衛生管理強化のため、引き続き計画的に調理方式を※ドライシステムに移行することを基本に、おおむね昭和60年以前の施設については、現地での建て替えを行うか、他の近隣の給食室との共同化により整備を進めていきます。

■環境問題に対する取り組み

太陽光・太陽熱・水蓄熱等の利用や雨水・汚水等の再利用など、環境への負荷の低減に対応した施設整備を進めていきます。

※ドライシステム：床を水で濡らす、水洗いもしないことを前提とした調理室やその設備。導入により、二次汚染の発生や細菌増殖を抑制できる。

平成16年度

下半期財政公表

平成16年度下半期（10月1日～3月31日）の予算がどのように執行されているかを公表します。

◆一般会計

一般会計は、当初予算473億1000万円スタートしましたが、その後、追加・減額の補正を行い、3月末現在で総額486億557万円（対当初予算比2.7パーセント増）となりました。

追加予算の主な内容は、合併に伴う電算システム統合事業14億2000万円・庁舎増改築事業5800万円、中園町三和町線街路改築事業8000万円などです。

3月末現在の一般会計の収支状況は【表1】のとおりです。

○平成16年度に実施した主な事業
・にぎわいのある都市核づくり
商業核誘導表示整備事業、都心居住プロジェクト推進事業ほか

・大内文化のまちづくり

大内文化まちづくり推進事業、茶亭管理運営事業ほか

・やまぐち情報文化都市づくり

山口情報芸術センター（交流・創造事業、学習支援事業等）、ベンチャーハイスクール推進事業ほか

・保健と福祉の充実

福祉総合相談窓口整備事業、「ほっとさろん西門前てとて」運営事業、在宅緩和ケア推進事業ほか

・教育環境の充実

大蔵小学校校舎増築事業、白石

公民館建設事業ほか

・市民参画の推進

市民まちづくり会議、地域情報発信事業、みのりとこころのネットワーク推進事業ほか

◆特別会計

特別会計は、公共下水道事業など特定の目的をもって事業を行う場合に、一般会計と区別して経理するための会計で、それぞれの収支状況は【表2】のとおりです。

※一般会計・特別会計とも会計年度は4月1日から翌年の3月31日までですが、平成16年度の出納を閉鎖する平成17年5月31日までは現金の出し入れがあるため、表中の収支状況と決算額は異なっています。

◆市債

平成16年度末市債残高見込みは【表3】のとおりです。

■問い合わせ 市財政課（☎934-2750）

■一般会計の収支状況（3月末現在）

【表1】

歳入			歳出		
項目	予算現額 (万円)	収入済率 (%)	項目	予算現額 (万円)	執行済率 (%)
市税	1,839,687	94.0	議会費	35,240	96.9
地方譲与税	69,000	81.8	総務費	706,168	88.9
利子割交付金	16,000	111.4	民生費	1,091,767	73.8
地方消費税交付金	130,000	111.9	衛生費	467,907	94.7
ゴルフ場利用税交付金	2,800	94.3	労働費	11,211	90.9
自動車取得税交付金	26,000	107.4	農林水産業費	162,079	75.9
地方特例交付金	62,804	100.0	商工費	148,752	90.8
地方交付税	624,893	99.3	土木費	794,011	67.6
分担金及び負担金	120,443	42.2	消防費	143,699	97.8
使用料及び手数料	58,706	86.2	教育費	478,382	84.5
国庫支出金	426,621	61.6	災害復旧費	41,968	82.6
県支出金	212,457	52.0	公債費	870,598	98.9
財産収入	16,178	57.8	予備費	2,115	0.0
寄附金	238	45.4	—	—	—
繰入金	232,010	0.0	—	—	—
市債	894,390	34.0	—	—	—
その他	221,670	98.3	—	—	—
合計	4,953,897	74.0	合計	4,953,897	83.9

※予算現額には、平成15年度からの繰越額9億3,340万円を含んでいます。

■特別会計の収支状況（3月末現在）

【表2】

会計	予算現額 (万円)	収入済額 (万円)	執行済額 (万円)	執行済率 (%)
国民健康保険	945,238	792,397	867,764	91.8
老人保健	1,381,165	1,184,351	1,257,366	91.0
介護保険	757,009	603,631	687,590	90.8
下水道	639,810	187,006	632,304	98.8
土地取得	21,636	21,117	21,636	100.0
駐車場	5,309	3,841	3,861	72.7
農業集落排水	92,973	23,263	85,906	92.4
漁業集落排水	10,661	37	10,216	95.8
特別林野	3,960	3,382	2,839	71.7
合計	3,857,761	2,819,025	3,569,482	92.5

※予算現額には、平成15年度からの繰越額4億619万円を含んでいます。

■市債の状況
（3月末現在）

【表3】

区分	年度末残高見込み
一般会計	654億1,274万円
特別会計	375億8,314万円
合計	1,029億9,588万円



心と体をリフレッシュ～きららスポーツ交流公園～

「山口きらら博」会場跡地に整備された県立きららスポーツ交流公園は、平成14年にオープン。子どもから高齢者まで、誰もが気軽に健康づくりができる開放感あふれる自然共生型の運動公園として親しまれています。

旬の阿知須を満喫！

～道の駅「きららあじす」～

3月26日にオープンした道の駅「きららあじす」。店内には、市場直送の瀬戸内産の魚介類や新鮮な農産物、また阿知須の特産品である「寒漬」や「しょうゆ玉」「くりまさる（かぼちゃ）」関連商品などが所狭しと並びます。また、手作りパンの店やアジアテイストのレストランなどでは、旬の素材を使った商品やメニューが堪能できます。



阿知須の初夏を彩る

～阿知須十七夜祭～

阿知須町の初夏を彩る恵比須神社の例祭「阿知須十七夜祭」。名物の踊り曳き山は、白装束を身にまとった男衆が山車を引っ張り、町内を練り歩きます。町内各所では踊り子が舞を披露。夜には御管絃船が御神体とともに海へ繰り出し、豊漁や海上の安全、商売繁盛などを祈願します。今年の十七夜祭は、5月20日（金）【前夜祭】と21日（土）に町商店街と阿知須漁港を中心に開催されます。

栄華を物語る白壁の居蔵造

天保年間、廻船業の港町として栄えた阿知須町。海沿いの縄田地区には「居蔵造」と呼ばれる火災に強い蔵の造りをした白壁のまちなみが残り、当時の栄華を物語っています。毎年、秋には、白壁の住居などを小さな美術館に見たてた「街角ぎやらりー」が開催されます。古き趣のある住居に、お雛様や色鮮やかな「ひなもん」などが飾られ、多くの人で賑わいます。



ラジウム含有量は日本屈指

～阿知須温泉～

日本でも屈指のラジウム含有量を誇る「阿知須温泉」は、緑豊かな丘陵の田園地帯にあります。リュウマチ、神経系統諸病に効果がある無色透明の単純弱放射能冷鉱泉です。周辺には、西日本最大級のゴルフ場や農業公園などがあり、家族連れも楽しめる温泉です。



1市4町共同企画

「わがまちおすすめ！ スポット！」

市報4月1日号に引き続き、1市4町共同企画で、各町のまちの素顔を紹介する「わがまちおすすめスポット」を掲載します。前回の小郡町・秋穂町に続き、今回は阿知須町・徳地町をご紹介します。

阿知須



Ajiisu

阿知須町は、総面積25.49km²、人口約9,000人で、町制施行は昭和15年です。

美しい海と緑豊かな自然に恵まれた元気あふれる交流のまちです。県下で4番目に面積が小さいまちながら、交通アクセスと住環境の良さなどから、平成8年以降、人口増加率では県下トップクラスを誇っています。

阿知須町役場 企画課

☎0836-65-4111 ㊟0836-65-4116

<http://ajiisu.com/>

15
(日)

おごおりフリーマーケット (小郡町)

◇時間 午前8時～午後2時
※小雨決行
◇場所 J R新山口駅北口交番裏
◇問い合わせ 事務局 (☎083-972-2239)

20
(金)

阿知須十七夜祭

(20・21日両日開催 阿知須町)
◇内容 踊り曳き山巡行、踊り、神輿、御管絃船など
阿知須花火大会
◇日時 21日（土）午後8時～（予定）
◇場所 阿知須漁港
◇内容 約2,500発の打ち上げ花火、ピアガーデンなど
◇問い合わせ 阿知須町商工会 (☎0836-65-2129)

28
(土)

ホテル観賞に出かけませんか (山口市)

◇場所 一の坂川（後河原）
◇期間 5月下旬～6月中旬
(例年)
◇問い合わせ 山口市観光課 (☎934-2810)

そうめん流しをしよう（秋穂町）

◇場所 千坊川砂防公園
◇内容 竹の器と箸の作成、そうめん流し
◇負担金 200円
◇申込期限 5月16日（月）
◇申し込み・問い合わせ 秋穂町中央公民館 (☎083-984-213)



四季折々の花の公園 ～重源の郷～

徳地町の豊かな自然と特色ある歴史、文化を保存し、重源上人の足跡を辿る「重源の郷」。昔なつかしい山村風景を再現し、紙漉きや木工、竹細工、紙細工なども体験できます。文化伝承館やギャラリーもあり、幅広い年代の方が楽しめます。また、園内に遊具エリアが増設され、週末には家族連れでにぎわいます。



受け継がれる伝統芸能 ～徳地人形浄瑠璃～

この人形浄瑠璃は、畳一畳ほどの組立て舞台上、一人の遣い手が浄瑠璃の弾き語りにあわせて7～8体の人形を操ります。地元の愛好者によって考案された独特なもので、徳地町の誇る伝統民俗芸能として、全国的にも稀なものといわれています。



自然を満喫できる ～ふれあいパーク大原湖～

澄んだ湖で知られる大原湖に平成10年にオープンしました。ケビン5棟、オートキャンプ23サイト、一般キャンプ20サイトの規模を持ち、キャンプ用具のほか、カヌー、フィッシングセット、マウンテンバイクなどのレンタル用品も充実しています。大原湖には毎年ニジマス、フナ、コイを放流しており、釣りを楽しむことができます。

徳地 Tokuji

徳地町は、総面積290.35km²、人口約8,000人の町です。町政施行は昭和30年です。山々の緑に囲まれ、清らかな佐波川が流れる自然豊かなまちです。町の特産品は、わさび漬、松茸、しいたけ、やまのいも、みそ、徳地和紙などがあります。新市においては、豊かな自然の恵みを活用した、里山交流拠点として期待されます。

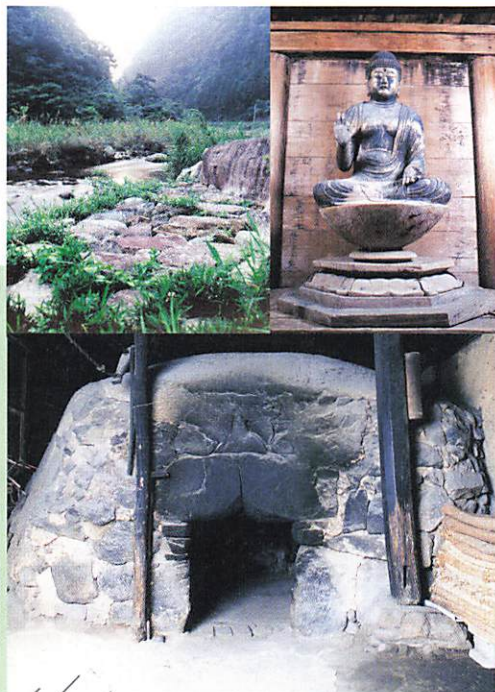
徳地町総務課

☎0835-52-1112 内 ☎0835-52-0014

<http://www.town.tokuji.yamaguchi.jp/>

徳地の基礎を築いた ～俊乗房 重源上人～

平安時代末期(1180年)の源氏と平家の戦いにおいて焼失した、東大寺の再建を命じられた俊乗房 重源上人は、再建のための大木を求めて徳地を訪れました。ここ徳地町には大木を運搬した跡(佐波川の関水)、伐採に従事した人々の病気や怪我の治療施設(石風呂)、寺社や仏像(法光寺阿弥陀堂の仏像)など、重源上人に関する史跡や伝承が多く残っています。その当時切り出された大木は、東大寺の南大門や、仁王像に姿を変え現存しています。



1市4町 イベントカレンダー (5月)

1 (日)

ゴールデンウィーク花祭り
(5月5日(木・祝)まで 徳地町)
◇時間 午前10時～
◇内容 餅つき大会、餅の販売、マスの釣り堀と塩焼き、郷土屋台出展など
◇場所・問い合わせ 重源の郷 (☎0835-52-1250)

「時間旅行」展
(6月19日(日)まで 山口市)
◇時間 午前10時～午後8時
※毎週火曜日及び5月6日(金) 休館、5月3日(火・祝)開館
◇入場料 無料
◇場所・問い合わせ 山口情報芸術センター (☎901-2222)

5 (木・祝)

青空天国いこいの広場 (山口市)
◇時間 午前10時～午後3時30分
※雨天決行 (プログラムは縮小)
◇場所 維新公園
◇内容 世界一大きな絵本の読み聞かせ、紙飛行機大会など
◇問い合わせ 実行委員会 (☎922-7646)

7 (土)

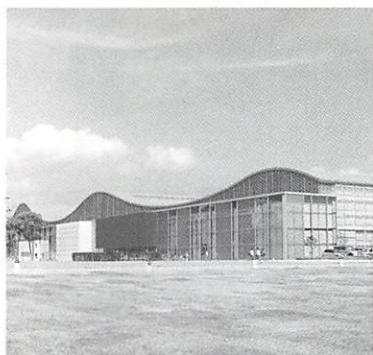
きららスプリングフェスティバル
(阿知須町)
◇時間 午前9時～午後4時
◇場所 きららスポーツ交流公園
◇内容 スポーツゲーム、キッズ王国、潮干狩り、出店など
◇問い合わせ 実行委員会事務局 (☎0836-65-6903)

山口情報芸術センターの台風被害原因調査の結果報告

昨年の台風18号により被災した山口情報芸術センターについては、その原因の技術的検証を中立的な立場で実施するため、市から委託を受けた（財）日本建築総合試験所（大阪府吹田市）が設置した「山口情報芸術センター台風被害調査委員会」において調査検討が行われてきました。

委員会は、平成16年11月8日から3回開催され、風速に関する資料の収集、風洞実験、強度実験などを行ってきました。

その結果に基づき、被害時の風荷重と屋根ふき材の固定強度の両面からの被害原因の推定を行うとともに、被災後に実施された補修工事（固定金具の改良・固定ピッチの縮小）の妥当性について検証が行われました。



山口情報芸術センター



報告の内容を説明する委員

この度、その報告書がまとまり、4月12日（火）に委員会の松井委員長から市長に報告書の説明が行われました。

報告では、「今回の被害原因は、台風18号来襲時の強風によって屋根に作用した風荷重が屋根ふき材の固定強度を上回ったことによって生じたと考えられる。また、実施された補修工事については、想定される風荷重に対して十分な強度を有し、妥当なもの」とされています。

市では、この報告書をさらに精査し、対応をすることとしています。

なお、この報告書は、市政情報コーナー（市役所1階）、各出張所、山口情報芸術センターで閲覧することが出来ます。

◇問い合わせ 市建築課（☎934-2842）

大歳小学校の増築校舎が完成しました

平成15年度から増築工事を進めていた大歳小学校の校舎がこのほど完成しました。

校舎は、鉄筋コンクリート造3階建てで、6年生の教室を始め、理科室、視聴覚室、多目的室などが整備されました。増築工事の総事業費は約2億4000万円です。

4月15日（金）には、一般の方への見学会と授業参観が行われ、



工事の完成した大歳小学校の増築校舎

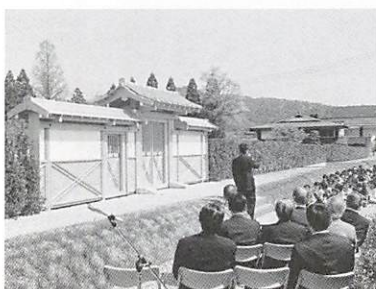
子どもたちは、保護者たちが見守る中、新しい教室での授業に臨んでいました。

◇問い合わせ 市教育委員会総務課（☎934-2842）

史跡大内氏館跡「西門」の一般公開が始まりました

国指定の史跡「大内氏館跡」（大内大路）は、守護大名から戦国大名に転身を遂げた大内氏の居館跡です。市教育委員会では、昭和53年度から今日までに27回の発掘調査を実施しました。これまでの発掘調査により、館がこの地に置かれていたのは1400年代半ばから1557年までの約100年間であることや、その間に5度の改修が行われ、館の敷地の広さも変化していることなどが分かりました。

このような成果を多くの方々に見ていただくために、平成9年度



一般公開された史跡大内氏館跡「西門」

から復元整備工事に着手し、平成15年度から16年度にかけては、西側で発見された門跡の立体復元工事を行いました。この度、工事が完成したことから、4月19日（火）に完成披露を行い、一般公開を開始しました。

◇問い合わせ 文化財保護課（☎920-4111）

5月31日～6月6日は 禁煙週間です

たばこについてよく知ろう！

喫煙はさまざまな病気の発症や進行に大きな影響を与えるとともに、※**受動喫煙**によって周囲の人にも悪影響を及ぼします。喫煙習慣は、個人の嗜好にとどまらない健康問題です。

生活習慣病を予防する上でも、一人ひとりがたばこの害をきちんと知り、たばこと健康の問題について、関心と理解を深めることが大切です。

たばこを吸わない人を1.0としたときの危険率

脳卒中・心臓病で死亡する危険性	1.7倍
胃潰瘍にかかる危険性	3.4倍
十二指腸潰瘍にかかる危険性	3.0倍
歯周病にかかる危険性	2.1倍

【もっと詳しく知りたい方は】

厚生労働省「たばこ健康に関する情報ページ（<http://www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/main.html>）」をご覧ください。

※**受動喫煙**…室内やその他の場所で、自分の意志に関係なく他人のたばこの煙を吸わされること

禁煙したいと思ったら

「健康のためにも禁煙したいけど、いつも失敗・・・」と、諦めていませんか。なかなかたばこがやめられないのは、たばこに含まれるニコチンへの依存と、吸うことが習慣になった心理的・行動的な依存という、二つの依存状態に陥っているからです。

市では、これからやめたいと考えている方、やめたいけれどやめられないと悩んでいる方、禁煙に関心のある方などへの禁煙相談を実施しています。

たばこ検査（呼気一酸化炭素及び尿中ニコチン濃度の測定）もできますので、お気軽にご相談ください。

問い合わせ

山口市保健センター（☎921-2666）
山口市南保健センター
（☎083-972-9850）

秋穂長浜浄化センターで 通水式が行われました

秋穂二島地区の長浜集落と秋穂町の浦集落の汚水を処理する「秋穂長浜浄化センター」の稼働開始を記念し、去る3月28日（月）、山口市と秋穂町の関係者の立ち会いのもと、通水式が行われました。

この施設は、総合的かつ効率的に汚水処理を行うため、山口市では漁業集落排水事業として、秋穂町では公共下水道事業としてそれぞれの制度を活用し、平成10年度から共同で建設を進めてきたものです。



通水式の様子

3650人です。処理方式は、水質管理、経済性に優れたオキシデーションディッチ方式を採用し、加えて、放流水の水質確保を行うために、水中かくはん機を採用しています。

◇問い合わせ 市林務水産課（☎934-2820）



老人保健受給者の
高額医療費支給の
申請について

Q 老人保健を受給しています。高額な医療費を支払った場合、一部が返ってくると聞いたのですが？

A 1カ月当たり医療費（各月の1日から末日までを1カ月として算定）が一定の限度額を超えた場合、その超えた部分を高額医療費として支給します。老人保健受給者の方（原則として昭和7年9月30日以前に生まれた方）の場合、初回の申請一回の

みで、その後に発生する高額医療費の支給処理を行いますので、毎月申請していただく必要はありません。

また、現在高額医療費が発生していても、事前に申請をすることも可能です。限度額は世帯の課税状況等により変わりますので、一度お問い合わせください。

老人保健受給者以外の方は、所管の健康保険窓口にお問い合わせください。

◇申請に必要なもの

健康保険証、老人保健受給者証、印鑑、通帳等の口座番号が分かるもの（郵便局は不可）

◇問い合わせ 市保険年金課医療助成担当（☎934-2803）

山口市と小郡町・秋穂町・阿知須町・徳地町の4町が手をつなぎ、各地域のみなさんの得意なことを生かしあうことで、まちづくりの輪がますます広がっていくようにと、やこねっとは考えます。そこで、今回から「まちびと自慢」と題して、毎月市報1日号で1市4町の元気な“まちづくりびと”をご紹介します。

テーマ

子ども・子育て編

始まるよ!



「おはなしひろば」代表ほか

かわむら れいこ
河村 礼子さん

絵本や本が、生きていく上で心の支えになることを、長女が成長する過程で知ることができました。そこで自分の子どもはもちろん、周りの子どもたちと一緒に、素敵なおはなしに出会って欲しい、そしておはなしの世界を共有することで、人とのふれあいも楽しんでもらえたらと思い、小学校の昼休みに「おはなしひろば」を行っています。この本選には大変な責任があると感じていますので、もっと幅広く勉強したいですね。体調に気をつけて休まず続けられるよう、頑張ります。

小郡町

目指すまちスタイル
ともにより良く生きるまち「CAP (キャップ) 西京」事務局ほか
みや はら く み こ
宮原 久美子さん

「CAP」とは、子どもへの暴力防止のために、子どもたち自身が自分を守る力に気づき、その力を発揮できるようにサポートすることを目的としたプログラムです。初めて「CAP」で子どもの権利について学んだ時、今まで知らなかったことや新しい意識に気づき、驚くとともにとても力づけられました。「自分を守る」ためには「自分は大切な人間なんだ」という実感が

重要なのです。それはプログラムの中だけで学ぶものではなく、日常生活の家族や友人、学校などの人との関わりの中で育まれていくものだと思います。子どもが「自分は大切にされている」と感じられるような接し方を、大人は心がけたいですね。大人は子どもたちの話をじっくりと聞き、受けとめ、解決の糸口や選択肢と一緒に考える役割でもあります。それには専門的な要素も必要ですから、私ももっと勉強しなくては、と感じます。ぜひ一緒に活動しませんか。

山口市

目指すまちスタイル
一人ひとりが
自分も相手も
大切にしたいまちおはなし会
「おいしいおかゆ」会員ほか
すいず まりこ
水津 真理子さん

おはなし会「おいしいおかゆ」に入会して4年経ちます。子どもたちに絵本を読んであげることでパワーをあげるんだと思っていましたが、実は私のほうがパワーをもらっているんです。みんな本当に一生懸命聞いてくれるので、こちらから精一杯がんばろう、という気持ちになりますよ。子どもたちには、めいばい外で元気に遊んで、たくさんおいしいものを食べて、夜にはバタンと寝てしまうような、元気な生活を送ってほしいですね。

徳地町

目指すまちスタイル
みんなが
やりがいを
持っている
元気なまち

やこねっとWebでは、各まちづくりびとの活動の様子を詳しく紹介しているよ。併せて見てね!!

http://www.ycnet.jp/

「井関小 見守りボランティア」ほか
ふるかわ とも のぶ

古川 友信さん

井関小学校児童の下校を、地域の人たちで見守ろうという「見守りボランティア」という活動には、約20人の地域のシニアが登録しており、学校から児童と一緒に歩いて下校します。話題に困ることもありますが、私には犬の散歩も兼ねて、子どもたちと歩く楽しいひとときです。今の時代、子どもの事件や事故が増えていますし、子どもたちも安心した様子を見せてくれるので、必要な活動だと感じます。地域の子供たちには、ふるさと阿知須町の楽しい思い出を、たくさん作ってほしいですね。人生の基礎作りの時期ですから、安心して過ごせるように地域の大人たちで見守っていきたいです。

阿知須町

目指すまちスタイル
みんなが笑顔で
あいさつが
できるまち

「人形劇団夢ひこうき」代表ほか

はらだ ひろこ
原田 洋子さん

本も子どもも大好き。その思いから、子どもたちへの絵本の読み聞かせなどを始めました。お母さんには、子どもとのコミュニケーションのためにも、反応を見ながら絵本を読んであげてほしいですね。まだしゃべらない赤ちゃんにも絵本を通して語りかけることができますよ。この活動を通して、子どもたちが成長する姿を見守れることや、若いお母さんたちから頼りにしてもらえることが、とてもうれしいです。これからも私自身の生涯学習として続けていきたいです。

秋穂町

目指すまちスタイル
おもいやり
の心を
育てるまち企画・編集
やこねっとやこねっとは、やまぐち生活が
ぶちあふれる情報を発信します!!

市民まちづくり情報センターやこねっと

やこねっとライタースタッフ募集!
一緒に取材してみたい方、ぜひお問合せください!

人
活動団体
イベント
etc.

山口のみんなが元気になれる
情報をお寄せください!!
お問合せ・情報はお気軽にこちらまで!

✉ yacopy@ycnet.jp
☎ 090-7120-0847
☎ 901-1165
〒753-0047 道場門前 1-2-19
市民活動支援センター さほらんて内

詳しくはアクセスしてね!

http://www.ycnet.jp/

携帯版はこちら!!

http://www.ycnet.jp/i/



市リサイクルプラザ
☎ 927-7122 ☎ 927-7133
<http://www.c-able.ne.jp/~ymgplaza/>
開館時間 午前9時から午後5時
資源物の受け付け
午前9時から午後4時30分
月曜と祝日の翌日はお休みです

二酸化炭素削減を目指したクリーンな社会

水素エネルギー社会が やってくる?!

地球温暖化を防止するための国際条約「京都議定書」の発効により、世界中で地球温暖化の原因となる二酸化炭素の削減行動が始まっています。そこで注目されているのは「水素エネルギー」の利用です。山口県は、(※1) 副生水素の生産量が日本一ということもあり、水素を家庭用(※2) 燃料電池の燃料として利用する「水素タウン」実現のための取り組みが進められています。今回は、地球温暖化対策の最新事情について、一緒に学んでみましょう。

「水素」が
どうして環境にやさしいの?

水素は無色無臭の気体で、自然界ではその多くが酸素と結びついた「水」の形で存在しています。

水素は、石油などの化石燃料と違い、燃やしてエネルギーを取り出しても地球温暖化の原因といわれる二酸化炭素を排出しません。それに加えて、エネルギーに転換する効率が高いことから、温室効果ガスの排出を大きく抑制します。

その水素を
主なエネルギー
とする「水素エネルギー社会」が実現すれば、18世紀末の産業革命に匹敵するエネルギー革命となるといわれています。



水素をエネルギーとする燃料電池自動車

「水素エネルギー社会」実現
のための取り組み

「水素エネルギー」を広く普及させるためには、安定的かつ大量の水素が必要となります。そこで現在、燃料電池の燃料となる水素を発生させるための、いくつかの方法が実行・想定されています。

- 副生水素を活用する
- 風力・水力などの自然エネルギー

1で水を電気分解して、水素と酸素を発生させる

● 水素を大量に含んでいる化石燃料(石油・石炭など)から取り出す

● (※3) ケミカルリサイクルして水素を取り出す(プラスチック製容器包装などの利用)

● 家畜の糞尿などを発酵させて取り出したメタンガスや、木材のチップを分解して取り出す

経済産業省では、このような取り組みにより、平成22年には原発のおよそ2基分の電力を燃料電池で賄えると想定しています。また平成32年には、500万台(年間出荷台数の3分の1くらい)の燃料電池自動車の普及を目指しています。

10年後、20年後の地球が
今より良い環境であるように

私たちの知らないところで、環境を守るための技術開発は目覚ましく進んでいます。しかし大切なことは、このような技術が無駄にならぬよう、我々一人ひとりが常に意識を持って環境に配慮した生活を心がけるということです。これから何年か後にやってくるであろう「水素エネルギー社会」のことを知り、気持ち新たにしました。

(企画 やまぐちエコ倶楽部)

(※1) 副生水素…製鉄所やソーダ工場、製油所などで製品を作るときに、副産物として発生する水素ガスのこと
(※2) 燃料電池…燃料の酸化還元反応によって生じる化学エネルギーを、直接電気エネルギーに変える電池。正極に酸素や空気、負極に水素ガスを用いる。
(※3) ケミカルリサイクル…プラスチックに熱や圧力を加え、原料である炭素と水素に戻し再利用すること。

■5月のリサイクルアイデア講座(午前10時～正午) 《いつでも参加できます。申し込みはいりません》

フラワーアレンジメント	7(土) 21(土)	毛糸のリサイクル	13(金) 27(金)
布あそび	7(土) 14(土)	スラッシュキルトの袋物(※3)	14(土) 21(土) 28(土)
やさしいパッチワーク(※1)	7(土) 18(水)	モラで小物作り	17(火)
トールペインティング(※2)	11(水) 25(水)	カントリードール(※4)	18(水) 25(水)
かんたん着付け(ゆかた)	11(水) 28(土)	余り布で作るコサージュ	19(木)
さき織り	12(木) 19(木) 26(木)	(※1)…7(土)は、午後1時～3時	
ネクタイのリフォーム	12(木) 26(木)	(※2・※4)…午前9時30分～正午	
かんたんリフォーム(エプロン)	13(金) 20(金) 27(金)	(※3)…午後1時～3時	

■5月のフリーマーケット

◇日時 5月8日(日) 午前9時～午後3時(雨天中止)

※おもちゃの病院もあります。受付は午前10時～11時30分です。

※6月のフリーマーケットは6月12日(日)。出店の申し込みは、5月15日(日) 午前8時30分から、リサイクルプラザで受け付けます(出店共益費300円)。

福岡県西方沖地震災害義援金の受け付け

平成17年3月20日に発生した福岡県西方沖地震災害の義援金を受け付けています。

◇受付期間 5月31日(火)まで

◇受付場所 市役所1階受付、社会課(市役所1階)、各出張所、大殿・白石・湯田の各公民館、山口情報芸術センター(中園町7-7)

◇問い合わせ 市社会課(☎934-2790)



お知らせ

山口市役所 〒753-8650 亀山町2-1

軽自動車税の 減免申請はお早めに

心身に障がいのある方または18歳未満の心身に障がいのある方と生計同一の方が所有する軽自動車等は、一定の条件を満たす場合、申請により税金が減免される場合があります。

◇申請期間 5月24日(火)まで

(期間厳守)

◇持参品 納税通知書(5月13日に発送します)、身障者手帳または療育手帳等、運転免許証、車検証、印鑑

※減免は、1人につき1台です。普通自動車で減免を受けている方は申請できません。

◇申請場所・問い合わせ 市課税課(市役所1階 ☎934-12734)

住民票の異動時に 本人確認を行います

6月1日から、なりすまし(虚偽)等の届出事件を未然に防止するため、住民異動届出時に本人確認を行います。

◇本人確認に必要なもの 運転免許証、パスポート、住基カード、健康保険証、年金手帳その他官公署が発行した証明書のいずれ

か1種類、またはキャッシュカード、社員証、学生証等で企業や学校等発行者の記載があり、同一の書類が複数発行されることのないものを2種類

※身分証をお持ちでない方は、聞き取りによる確認をします。

◇問い合わせ 市市民課(市役所1階 ☎934-2771)

高齢者保健福祉実態 調査のお願いについて

市では、5月から6月にかけて高齢者保健福祉実態調査を実施します。満65歳以上の1人暮らしまたは、寝たきりの高齢者及び75歳以上の2人暮らし高齢者世帯を、各地区の民生委員が調査に伺います。ご協力をお願いします。

◇問い合わせ 市高齢障害課(市役所1階 ☎934-2793)

5月は赤十字月間です (守ろう人間の尊厳を)

日本赤十字社は毎年5月を赤十字月間として、全国一斉に赤十字社員増強運動を展開します。この運動は、赤十字の活動を理解し、支えてくださる赤十字社員への加入を推進する運動です。

みなさんのご協力によって集められた社費や寄付金は、国の内外

にわたり、災害救護事業や福祉増進など、数々の事業を人道的に進めるための貴重な資金となります。この運動の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

◇問い合わせ 日本赤十字社山口市地区(市社会課内 ☎934-2790)、日本赤十字社山口県支部(☎922-0102)

第32回青空天国いこいの広場

恒例の「青空天国いこいの広場」を、今年も開催します。ご家族おそろいで、ぜひご来場ください。

◇日時 5月5日(木・祝) 午前10時から午後3時30分

※雨天決行(プログラムは縮小)

◇内容 世界一大きな絵本の読み聞かせ、紙飛行機

大会、ミニSL、ギネスに挑戦!!等

◇場所 維新公園

(吉敷3995-1)

◇問い合わせ 実行委員会(山口青年会議所内 ☎922-7646)



山口的な情報 (山口ケーブルテレビ)

午前7時45分(月・水・金・日)、午後零時15分(火・木・土)、午後6時15分(月・水・金・日)、午後10時(火・木・土)から20分間放送。

○1日～15日「守り伝えたいもの

山口の逸品・逸材」

○15日～31日「都市と農村を結ぶ架け橋

市民耕作隊と市民農園」

やまぐちしま専科 (山口朝日放送)

毎週水曜日、午後1時55分から4分間放送。

○4日「農作業支援に参加してみませんか」

ご覧ください
山口市の
広報番組

5月の放送
予定です

○11日「健康シリーズ

～インターネットで情報をゲット～」

○18日「中原中也記念館イベント」

○25日「栗林和彦の山口名庭」

わたしたちのまち山口 (テレビ山口)

毎週日曜日、午前11時40分から4分間放送。

○1日、8日「地震が起きたとき、備えは大丈夫ですか?」

○15日、22日、29日

「史跡大内氏館跡『西門』を

一般公開しています」

5月の休日当番医表の変更 (山口市医師会)

5月3日(火・祝) … (旧) 林外科 → (新) 柴田病院 (大内矢田 ☎927-2800)

5月5日(こどもの日)は次の施設を無料開放します

◇市歴史民俗資料館(春日町5-1 ☎924-7001)

郷土作家 花鳥画展・発掘調査速報展を開催中

◇鑄銭司郷土館(鑄銭司1422 ☎986-2368)

貨幣の歴史、大村益次郎に関する展示を開催中

※市歴史民俗資料館、鑄銭司郷土館は、いずれも午前9時～午後5時開館(入館は午後4時30分まで)

◇中源中也記念館(湯田温泉一丁目11-21 ☎932-6430)

第10回中源中也賞受賞者、三角みつ紀氏の企画展を開催中

※午前9時～午後6時開館(入館は午後5時30分まで)

春季清掃月間

5月9日～6月12日

自治会等で自主的に行われる清掃活動で出た汚泥、草刈り後の草などを、市が収集運搬(土・日・祝日は除く)します。

◇対象となる清掃活動 町内の

清掃および衛生害虫発生源の除去、下水路・排水溝・小川などの溝さらい、空き地・池沼周辺・河川・海岸・そのほか人の集まる場所の清掃など

◇収集の申し込み 各町内会に配布済みの報告書に必要事項を記入し、最寄りの出張所または市環境保全課(市役所1階)へ提出(FAX可)

※各町内での清掃が集中した場合、収集運搬が遅れることがあります。集積物は通行や生活環境に影響が少ない場所に集めてください。また、雨風等により飛散、流出しないよう袋に入れるなどの配慮をお願いします。

※不燃物(汚泥など)と可燃物(草など)は、別々に分けて集積してください。

※溝ふた上げ機を貸し出します。で、希望の方は事前にお申し込みください(数に限りがあります)。すので、先着順とします。

※春季清掃月間の期間外に作業される場合も、市で収集運搬します。

◇問い合わせ 市環境保全課(☎934-2776 FAX 934-2645)

消費生活モニターが決まりました

研修会等を通して、消費生活の基礎的な知識を学んでいただくとともに、幅広いご意見を伺っていきます。

地区	氏名(敬称略)	地区	氏名(敬称略)
白石	岩野 月子	小 鯖	中村 文子
	上田 和子	大 内	古谷美佐子
	上村 浩	荒瀬 吉夫	藤井 恵子
	河村 孝子	中山富士夫	益岡 米子
	山田 瑤子	吉 敷	岩崎喜美子
	勇木 礼子	大 蔵	磯部 尚子
湯田	岡田 雪子	名田島	田中 良子
	田辺サチ子	坂村 悦子	早川美也子
	西本文夫	嘉 川	伊 東 修
	岡田チカ工	佐 山	
仁 保	小川 静恵		

◇問い合わせ 市地域生活課(☎934-2764)

5月は消費者月間です

最近、契約の解除に関する消費生活相談が多く寄せられています。訪問販売や電話勧誘など突然の勧誘で契約した場合は、クーリングオフにより一定期間内は無条件で解約ができます。

クーリングオフは必ずハガキや内容証明郵便等の書面で行い、ハ

ガキの場合はコピーを取り、配達記録郵便で送りましょう。

※場合によっては、クーリングオフができないことがあります。

詳しくはお問い合わせください。生活担当(☎934-2764)

排水設備工事責任技術者試験

◇申込期間 5月2日(月)～20日(金)

◇試験日 7月11日(月) 午前10時～正午(受付は午前9時～9時30分)

◇場所 県セミナーパーク(秋穂二島1062)

◇問い合わせ 市下水道管理課(☎934-2780)

ヘルシースポーツカレッジ親子遊び教室

◇日時 6月2日～23日の毎週木曜日 午前10時30分～11時30分(全4回)

◇場所 やまぐちリフレッシュパーク(大内長野1107)

◇対象 平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの幼児とその親(市内在住者) 10組(先着順)

◇内容 身近な物を使つての親子遊び体験

◇受講料 2500円(保険料含む)

◇申し込み・問い合わせ 5月25日(水・必着)までに往復ハガキまたはFAXで、〒住所、氏名、年齢、生年月日、性別(親子両方)、昼間の連絡先電話番号、FAX番号を明記の上、市体育課「親子遊び教室」係(☎934-2874 FAX 934-2665)

やまぐち街なか大学(前期)受講生募集

内 容	初回日時
「生活と環境」ゼミ～愛・地球博解説付エコツアー～	5月11日(水) 午後6時30分から
和辻哲郎『倫理学』を読むⅢ	5月14日(土) 午後6時30分から
山口街なか探検研究会	5月15日(日) 午後2時から
連続講座「時間学」～寄生と共生による環境適応～	5月15日(日) 午後2時から
「街なか大学」企画会議	5月18日(水) 午後6時30分から
まちの未来・イメージ工房	5月21日(土) 午後3時から
ミシェル・フーコー研究会	5月21日(土) 午後6時から
まちの音楽室(クラシック音楽CDコンサート)	全3回 5月・7月・9月の土曜日 午後7時から
やまぐち修学旅行～山口の街にある文化施設を歩こう！～	未定

◇申し込み 電話か、ハガキまたはFAXで、〒住所、氏名、電話番号を明記の上、街なか大学実行委員会事務局(銭湯小路17-1 NPO法人山口まちづくりセンター内 ☎934-3515)

※開催場所、受講料などの詳細についてはお問い合わせください。



背中のお面が粋ですね 湯田温泉白狐まつり

恒例の湯田温泉白狐まつりが開催されました。雨が降ったり止んだりのあいにくの空模様でしたが、参加者の熱の入った踊りを一目見ようと、多くの市民・観光客が沿道に詰めかけました。(4月2日)



大きくなって戻ってきてね!

仁保川で、恒例のアユの放流行事が行われました。幼稚園や保育園の子どもたちは、川に放流した5,000匹の稚アユが元気よく泳ぎ出す姿をうれしそうに見送っていました。(4月14日)



ドキドキワクワク! いちねんせい

4月8日・11日に、各市立小学校で入学式がありました。写真は、真新しい制服姿が可愛い鑄銭司小学校の新生児14人のみなさん。担任の先生から初めて自分の名前を呼ばれ、みんな大きな声で元気に「ハイ!」とお返事ができました。(4月8日)



新生活を始める留学生を応援

山口留学生交流会が、日常生活で必要となるもの15点を詰め合わせ、山口大学・山口県立大学の新入留学生に贈りました。同交流会の古川会長は、「中身は市民や企業から寄付していただいたもの。山口の人の温かい気持ちが込められています。頑張ってください」と激励しました。(4月11日)

私は今、「山口を21世紀のモデル都市にしよう」と旗印を掲げておりますが、このことも先ずは身の回りをきれいにすることから始まるのだ、ということを思いました。



「世の中が荒れるのは、人の心に荒みがあるからです。その荒みを取るにはどうしたらいいかと云えば、身の回りをきれいにすることです。身の回りをきれいにすれば、人の心が穏やかになります」との言葉は、心に強く響きました。

ローハットの本社を訪問し、会社の創業者であり現在相談役の鍵山秀三郎氏にお会い致しました。鍵山氏は、企業経営者というより人生の実践哲学者という感じの方で、掃除、特にトイレ掃除や身近の掃除を徹底してやるのが如何に荒れた学校や地域を変えていくかということと、実例を持って穏やかに熱く語られました。



vol.12 ほっと
市長コラム
すき荒みを取る
京した折
に、本市の
誘致企業で
あります
(株) イエ

先日、上